

【オンラインライブセミナー】デザイン思考入門～次世代高度IT人材の超上流中核スキル～【2020特別期間】（4120294）

「デザイン思考」は、Appleのマウスなど画期的なプロダクトデザインをしたことで知られる米国のデザインファームIDEOのイノベーション手法です。デザイン思考は、アジャイル開発の考え方と親和性があり、IT技術者にとっても必須の技術となりつつあります。本コースは、スタンフォード大学デザインスクールに準拠したデザイン思考の次の5つのステップに従って進みます。

・共感 ・問題定義 ・創造 ・プロトタイプ ・テスト

| | |
|--------|---|
| 開催日時 | 2020年6月17日(水) ライブ配信：13:00-17:30（12:30よりツールレクチャーあり） |
| カテゴリ | 業務遂行スキル 専門スキル |
| 講師 | 竹政昭利 氏 （株式会社オーガス総研 ビジネスイノベーションセンター エグゼクティブコンサルタント） 1985年中央大学法学部法律学科卒業後、独立系IT会社にてAI（人工知能）関係のシステムの開発に従事。 1994年株式会社オーガス総研入社後はオブジェクト指向システムの開発を中心にコンサルティング、開発者向けトレーニング、セミナーの講師を行う。 1998年よりUML技術者認定制度の立ち上げ及び運用に携わり、 2003年にUMLモデリング推進協議会（UMTP）が設立してからは、UMLモデリングの普及活動を行っている。 また最近、企業へのソーシャルメディアの導入、IT資産価値評価などの活動を行い、デザイン思考の導入に注力している。 ■資格：情報処理特種 |
| 参加費 | J U A S 会員/ITC：15,000円 一般：15,000円（1名様あたり 消費税込み）※受講権利チケット対象外 |
| 会場 | オンライン配信（指定会場はありません） |
| 対象 | 業務経験数年の若手～組織を率いるベテランまで（情報システム部門・情報システム子会社、SIer等） ・システム開発の上流工程において真のユーザーニーズを獲得したい方 ・デザイン思考のプロセスを経験してみたい方 ・デザイン思考を仕事に取り入れようと思っている方 初級 |
| 開催形式 | オンライン ライブ配信 |
| 定員 | 16名 |
| 取得ポイント | ※オンラインセミナーはITC実践力ポイント対象のセミナーではありません。 |
| 特記 | ◆事前にご準備いただくもの ・A4用紙 5枚（画用紙・小さいホワイトボードなどでも可） ・ポストイット（75×75） 20枚（同じ色でも可） ・太いマジック 3色あれば お申込み後マイページより受講票をダウンロードして内容をご確認ください。 |

主な内容

オンラインセミナー【2020特別期間】について、本ページ下部にご案内いたします。

お申込の前に、必ずご確認ください。

◆本講座は、Zoomを使って、講師との双方向でのやりとりを頻繁に行いつつ、ワークショップ形式で進めます。◆

本セミナーでは、ビジネスや社会に変革をもたらすイノベーションを達成する手法・考え方の1つとして、「デザイン思考」について学びます。

「デザイン思考」は、Appleのマウスなど画期的なプロダクトデザインしたことで知られる米国のデザインファームIDEOのイノベーション手法です。

デザイン思考は、アジャイル開発の考え方と親和性があり、IT技術者にとっても必須の技術となりつつあります。

スタンフォード大学デザインスクール（「d.school (Institute of Design at Stanford)」）に準拠したデザイン思考の次の5つのステップに従って進みます。

「共感」 「問題定義」 「創造」 「プロトタイプ」 「テスト」

それぞれのステップの概要を押さえたうえで、ワークショップを交え、IT技術者にとっても無理なく、デザイン思考の基礎の習

得を目指すとともに、実業務に生かしていく上での実践的な思考技術の体得を目指します。

システム開発の上流工程において、真のユーザーニーズを獲得したい方、デザイン思考を取り入れたいとお考えの方、必見のコースです。

<プログラム>

(1) イノベーションとデザイン思考

デザイン思考とは／イノベーションの 実現法
事例／次世代高度IT人材／ビジネスモデルとITの関係

(2) 【Step】 共感

行動観察／インタビューテクニック・WS（インタビュー）

(3) 【Step】 問題定義

個人に焦点をあてる／具体的であることは知識を総動員する
真のニーズを探る／着眼点（POV-Point Of View）／ WS（共感マップ）
WS（POV）／WS（課題選択）

(4) 【Step】 創造

ブレインストーミング／イノベーションと多様性-集合知／ アイデアを選択
発展／WS（個人アイデア出し）／ WS（ブレインストーミング）／ WS（アイデア選択）

(5) 【Step】 プロトタイプ

プロトタイプの重要性／WS（プロトタイプ作成）

(6) 【Step】 テスト

プロトタイプ(アイデアスケッチ)を使ってのアイデア検証／ユーザーを観察する／ユーザーと会話する
フィードバックマップ／WS（アイデアスケッチ）

(7) まとめ

<<JUASオンラインセミナー【2020特別期間】について>>

- ・新型コロナウイルス感染予防対策として、講師は自宅/会社環境からリモートにて配信しております。そのため、生活音、雑音が入る可能性があります。予めご了承ください。
- ・紙媒体のテキスト配布はございません。
- ・データテキスト配布については講座により異なります。各案内をご確認ください。
- ・ご受講に必要なPC等のハードウェアや通信環境は、ご受講者様ご自身でご用意ください。
- ・動画や画像、音声の撮影、録画、録音は一切禁止とさせていただきます。

#キャンセル規定：録画配信日／ライブ配信日以降・・・参加費の全額

<<ライブセミナーご受講に際してのご注意>>

- ・ツールは、ZOOM (<https://zoom.us/>)、MURAL (<https://www.mural.co/>) を利用いたします。
- ・ZOOMミーティングID・PWは、ライブセミナー日の3日前をめどに受講票にてご案内いたします。
- ・ブラウザまたは、ZOOMをダウンロード（無料）したPCをご利用ください。
ZOOMの紹介>>><https://zoom.us/>
ZOOMダウンロード>>><https://zoom.us/signup>
- ・ユーザー名は、「お名前（漢字フルネーム）」に設定してください。
- ・セミナー当日は、30分前から受付開始いたします。待機室に入ってお待ちください。

事務局にて、お名前を確認させていただきます。

本セミナーで使用するツール（ZOOM・MURAL）のレクチャーご希望の場合には

12:30までに待機室にお入りください。

- ・ご参加の方には自己紹介（顔出しを含む）をお願いしております。

皆様が不安を感じない環境で開催をするための対応となりますのでご協力ください。